



# スポ推よこすか

平成 29 年 6 月 27 日 発行

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄

## 28年度年度末・29年度新年度総会

5月12日(金) 勤労福祉会館(ヴェルクよこすか) 6階ホールにて開催されました。当日は、年度末総会に82名、新年度総会に80名のスポーツ推進委員の方が出席されました。

総会前に、28年度地域体育振興功労者8名、スポーツ推進委員永年勤続表彰60名の方々に市長から感謝状の授与がありました。今年度から、スポーツ推進委員の永年勤続表彰制度が改正され10年に加えて20年・30年と10年度ごとに表彰されることになりました。受賞者の皆様おめでとうございます。



引き続き、スポーツ推進委員委嘱式が行われ、市長から協議会を代表して馬堀学区の武雅兄氏が辞令を受け取りました。

28年度末総会は、武会長の挨拶の後、野比学区の内村氏が議長に選任され、議案審議に移り、協議会役員から28年度事業・決算・監査報告があり、質疑応答、採決の結果、全議案が議決されました。



29年度新年度総会は、役員(会長・副会長)改選期にあたります。役員選考委員会を代表して、桜学区の池田氏より会長候補に武雅兄氏を選出した旨の選考経過報告があり、満場一致で承認されました。

武会長挨拶の後、引き続き野比学区の内村氏が議長に選任され議案審議に移りました。

29年度事業計画・予算案を各々審議し活発な意見が交わされ、裁決の結果、全審議が議決されました。本年度も各学区委員の方々の行事への積極的な参加を期待しています。



記事 監事 岩松芳宣(豊島)  
写真 広報部 臼井喜八郎(森崎)  
副部長 新堀 邦明(富士見)



## 新任研修会

5月20日（土）横須賀市スポーツ推進委員協議会新任研修会が諏訪小学校において開催されました。

事務局である政策推進部スポーツ振興課 植野課長からスポーツ推進委員規則、横須賀市スポーツ振興基本計画について、講義を受けました。スポーツ推進委員はスポーツの実技指導や助言のほかにもスポーツ推進事業の実施に係る連絡調整も行うことを確認しました。

また、武会長からスポーツ推進委員の役割や心構え、課題についての講義があり、今年度の事業計画と協議会活動についても確認しました。



私は、何にでも興味を持つ性格からスポーツ推進委員を引き受けました。研修の中で協議会、武会長のお話しにもあったように、負担感を持つことなく自身が楽しんで活動に参加参画できるよう肝に命じて、地域のスポーツ振興、健康の増進のため微力ながら汗を流したいと思います。そして、何よりも新たな人との出会いを大切にしたいと考えます。



記事 小原 勝康（荻野）  
写真 広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

## 普通救命講習会

新任研修会の後に武道場に場所を移して、消防局の方々を講師に迎え、いざという時に備えて、普通救命講習が開催されました。



私は、20年以上経験した消防団員時代や職場でも幾度となく受講しましたが、新たな気持ちで臨みました。活動中に応用する可能性は低いとは思いますが、備えあって憂いなし、定期的に参加することが大切だと感じました。消防局の職員講師のみなさま、ありがとうございました。



記事 小原 勝康（荻野）  
写真 竹島 幸男（汐入）  
広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

## ラジオ体操指導者講習会

ラジオ体操指導者講習会及びソフトバレーボール研修会が5月27日(土)に南体育会館で開催されました。

ラジオ体操指導者講習会は本協議会の副会長で、ラジオ体操指導士2級の資格を持つ林さんに講師を務めていただきました。1つ1つの運動の持つ意味や、今どこを意識して体を動かしているのかなどパワーポイントを駆使しながらの講習会になりました。



その後保健所生涯現役推進担当の葛貫課長から横須賀市におけるラジオ体操の普及状況やサポーターの登録についてお話がありました。



記事・写真 副会長 鈴木貞男(大楠)

## ソフトバレーボール研修会

後半のソフトバレーボール研修会では、協議会のソフトバレーボール委員会の小菅委員長と萩原副委員長を中心に、スポーツ推進委員が選手となり、実際に試合を行いながら主審・副審・線審の役割について研修・体験をしました。



その中で、審判の役割として大事なものは、ボールデットになった瞬間にプレーを止め選手の安全を確保するとともに、主審は1人で判断せず、副審・線審とアイコンタクトを取りながら判定することにより選手の信頼と試合の進行をスムーズにさせることができることを学びました



記事・写真 副会長 鈴木貞男(大楠)

## 平成29年度 関東スポーツ推進委員研究大会 栃木大会

6月9日（金）・10日（土）に平成29年度関東スポーツ推進委員研究大会が栃木県総合文化センターにて開催されました。1日目は、表彰式及び基調講演が行なわれ、参加者は1929名（神奈川県・145名うち横須賀・7名）でした。



私は、浦賀学区の阿部康二さんと共に功労賞受賞者として参加させていただきました。光栄な賞をいただき感謝いたします。ありがとうございました。

開会式のオープニングでは、栃木県警察音楽隊とカラーガード隊によるアトラクションで会に花を添えてくれました。あいさつの中には「大地に輝く笑顔とスポーツの和」をテーマに掲げて、これからのスポーツ推進委員のあり方を考えていくとありました。聴覚・視覚と心も満足し、授賞式に入りました。その後2回目のアトラクションとして、「岩船武蔵太鼓」の迫力ある演奏で会場が熱気で包み込まれるようでした。



次に「人を創るスポーツ」と題して、セルジオ越後氏による基調講演になりました。講演の中で「スポーツをすることにより人との触れ合いが生まれ、社会活動まで自信がもてる。ハンデキャップは人間にはない、皆同じでスポーツを通して人を幸せにする」と、障害者の方がスポーツへ関わることの重要性をお話しされました。また、「パラリンピックを忘れて欲しくない、2020年がチャンスではないか！」とも述べていました。



さらに「45年前とは生活も社会も変わってきています。機械はお手伝いであり、今のままでは世界が壊れてしまう。地域のスポーツからつなげてコミュニティを生み出し、新しい目線で現代的にアレンジしたスポーツをしたら社会に貢献できるのではないか。人と人との関わりはとても大切で、そこにスポーツを生かせば、人が成長していける」と結ばれました。

講演の中には笑いもあり共感できる講演でした。

2日目は、第1分科会「地域の特色を生かしたスポーツの振興」、第2分科会「多様なライフステージにおけるスポーツの振興」、第3分科会「ウォーキングによる健康実践」でした。横須賀は第1分科会に参加しました。コーディネーターを筑波大学教授の柳沢和雄氏が務め、3市町から発表がありました。会場からの質疑もあり、柳沢氏にコメントをもらいながら回答していました。

記事・写真 広報部 部長 鈴木 幸子（汐入）

### 編集後記

事務局は今年度からスポーツ振興課となり担当職員も変わり、協議会常任理事も新たなメンバー交代で一新しました。広報部ではホームページの見直しをし、より多くの方に協議会を知ってもらいたいと思っています。皆で協議会を盛り上げるため協力お願い致します

広報部 部長 鈴木 幸子（汐入）

ホームページ <http://sukataishi.jp>